資料１-２

令和７年　月　日

【提出先】

地域金融機関向け気候関連開示ラウンドテーブル事務局

【提出先メールアドレス】（有限責任監査法人トーマツ 矢吹・中村宛)

[shotaro.yabuki@tohmatsu.co.jp](mailto:shotaro.yabuki@tohmatsu.co.jp), daisuke.nakamura@tohmatsu.co.jp

**第２回地域金融機関向け気候関連開示ラウンドテーブル  
応募申請書**

第２回地域金融機関向け気候関連開示ラウンドテーブルについて、公募要領の記載内容に同意のうえ、下記のとおり応募します。

【参加者情報】

|  |  |
| --- | --- |
| 貴社名 |  |
| 所属部署名 |  |
| 役職 |  |
| ふりがな  氏名 |  |
|  |
| E-mail |  |
| 電話番号 |  |

※参加者は１金融機関あたり１名までとします。

※参加者は気候関連開示、ファイナンスド・エミッションの算定、投融資先とのエンゲージメント等を担う部署（経営企画、リスク管理、IR、その他サステナブル関連部署等）において、実務を担当する役職員（管理職、担当者）を対象とします。

【連絡担当者情報】　上記参加者と異なる場合はご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 所属部署名 |  |
| 役職 |  |
| ふりがな  氏名 |  |
|  |
| E-mail |  |
| 電話番号 |  |

【応募動機等】

・本ラウンドテーブルへの応募動機や意欲、ラウンドテーブルへの期待についてご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 応募動機、期待成果 |  |

【気候変動関連の取組状況等について】

・本ラウンドテーブルで取り上げる予定のディスカッションテーマ①～③について、令和７年８月末時点における貴社の取組状況と課題、および考えている内容についてご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| ①気候関連開示における課題と対応策 | 【取組状況】 |
| 【課題】 |
| ②FE算定の高度化 | 【取組状況】 |
| 【課題】 |
| ③脱炭素化推進に向けたエンゲージメント | 【取組状況】 |
| 【課題】 |

以下の項目への回答は任意とします。

【その他】

・本ラウンドテーブルへの参加等に関して事務局に考慮して欲しいこと等がございましたらご記載ください。

・また、ディスカッションで取り上げて欲しいテーマがございましたらご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| その他 |  |

以上

資料１-２

令和７年○○月××日

【申込先】

地域金融機関向け気候関連開示ラウンドテーブル事務局

【提出先メールアドレス】（有限責任監査法人トーマツ矢吹・中村宛）

[shotaro.yabuki@tohmatsu.co.jp](mailto:shotaro.yabuki@tohmatsu.co.jp), daisuke.nakamura@tohmatsu.co.jp

**第２回地域金融機関向け気候関連開示ラウンドテーブル  
応募申請書**

**＜記入例＞**

第２回地域金融機関向け気候関連開示ラウンドテーブルについて、公募要領の記載内容に同意のうえ、下記のとおり応募します。

【参加者情報】

|  |  |
| --- | --- |
| 貴社名 |  |
| 所属部署名 |  |
| 役職 |  |
| ふりがな  氏名 |  |
|  |
| E-mail |  |
| 電話番号 |  |

※参加者は１金融機関あたり１名までとします。

※参加者は気候関連開示、ファイナンスド・エミッションの算定、投融資先とのエンゲージメント等を担う部署（経営企画、リスク管理、IR、その他サステナブル関連部署等）において、実務を担当する役職員（管理職、担当者）を対象とします。

【連絡担当者情報】　上記参加者と異なる場合はご記載ください

|  |  |
| --- | --- |
| 所属部署名 |  |
| 役職 |  |
| ふりがな  氏名 |  |
|  |
| E-mail |  |
| 電話番号 |  |

【応募動機等】

・本ラウンドテーブルへの応募動機や意欲、ラウンドテーブルへの期待についてご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 応募動機、期待成果 | ＜例＞  地域の企業の脱炭素化を進めるにあたり、投融資ポートフォリオのカーボンリスクについて把握し、優先順位をつけて取り組むため  他機関との意見交換を通じて、自社の課題解決、取り組みの高度化に向けた示唆を得たい |

【気候変動関連の取組状況等について】

・本ラウンドテーブルで取り上げる予定のディスカッションテーマ①～③について、令和７年８月末時点における貴社の取組状況と課題、および考えている内容についてご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| ①気候関連開示における課題と対応策 | 【取組状況】  制度開示に向けた取り組みを開始 |
| 【課題】  データの品質確保 |
| ②FE算定の高度化 | 【取組状況】  全融資先のFEを推計値ベースで計測済み |
| 【課題】  GHG排出量の算定が進まない取り組み先から排出量実績データを取得するために、どうアプローチすればよいか |
| ③脱炭素化推進に向けたエンゲージメント | 【取組状況】  希望する融資先にGHG計測支援を実施中 |
| 【課題】  中小企業に脱炭素化を進めさせるにあたっての、金融機関側の態勢整備（営業部門の人材育成） |

以下の項目への回答は任意とします。

【その他】

・本ラウンドテーブルへの参加等に関して事務局に考慮して欲しいこと等がございましたらご記載ください。

・また、ディスカッションで取り上げて欲しいテーマがございましたらご記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| その他 | * 気候変動以外のサステナビリティ開示テーマにどのタイミングで取り組めばよいか * 融資先のFE算定結果の確認するための機関内の体制整備、人材育成をどう進めればよいか |

以上